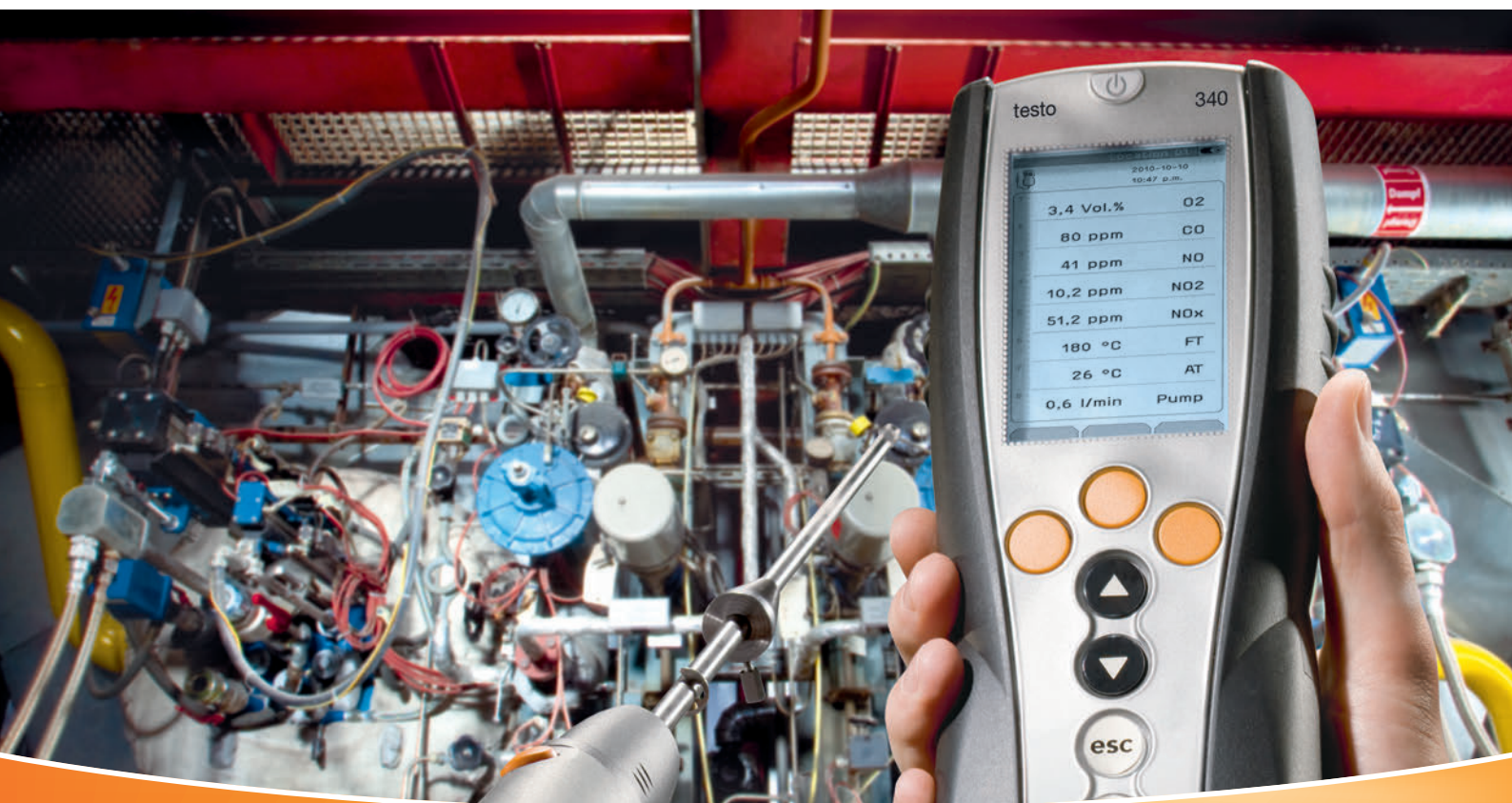


製品	説明	型番
testo 340 燃焼排ガス分析計	CO (H ₂ 補償) 測定モジュール、0 ~ 10,000ppm、分解能 1ppm NO 測定モジュール、0 ~ 3,000ppm、分解能 1ppm* [オプション] NO ₂ 測定モジュール、0 ~ 500ppm、分解能 0.1ppm [オプション] SO ₂ 測定モジュール、0 ~ 5,000ppm、分解能 1ppm	0632 3340
プローブ	モジュール式排ガスプローブ、挿入長 335mm、フィッティングコーン付、NiCr-Ni 熱電対、耐熱 +1,000°Cまで、NO ₂ /SO ₂ 用の 2.2m の特注ホース	0600 8764
	オプション：モジュール式排ガスプローブ、挿入長 700mm	0600 8765
	2.8m の延長ホース、プローブ延長ケーブルは 2 倍まで延長可能 (=7.8m)。大型の工業用バーナーで使用（測定ポイントと観察位置）	0554 1202
アクセサリ	赤外線プリンタ、感熱紙 1 ロール、単 3 乾電池 × 4 個付	0554 0549
testo easyEmission ソフトウェア	PC 間接続用の USB 接続ケーブルを含むソフトウェア 機能：計測間隔をユーザが定義可能、計測値を数秒で Microsoft Excel にエクスポート、ユーザ定義燃料、読み取り値を表またはグラフ形式で表示、顧客固有の計測手順の簡単な設定など	0554 3334
アタッシュケース	分析計、センサ、およびプローブ用のアタッシュケース	0516 3400

* 低濃度の NO 値の測定には、NO_{low} センサ（0393 1152）を推奨します。





testo 340 燃焼排ガス分析計 –
0632 3340

測定範囲の拡張

- バーナーのコミッショニング時には、濃度が非常に高い（CO > 1,000ppm など）場合があります。このような状況では、さまざまな測定パラメータのしきい値設定に従い、測定範囲拡張が自動的に有効になります（希釈機能）。その結果センサが保護され、センサの消耗率を低濃度ガスの場合よりも低く保ちます。測定を中断する必要はありません。
- 5 倍のシングルポジション希釈
CO など



センサ

- CO
- NO
- オプション：
- NO₂
(燃焼が安定した状態で、
NO 測定値と NO₂ 割増率から
NO₂ 値を計算)
- SO₂



testo easyEmission ソフトウェア –
0554 3334

- オンライン計測機能とレポート作成、
データのエクスポート

オプション：
焼結フィルタ付き排ガスプローブ
– 0600 8766

* 本カタログの内容は、予告なく変更される場合があります。本カタログに掲載されている内容は、2017 年 8 月現在のものです。